

府中市児童発達支援センター（仮称）整備基本計画（案）に対するパブリックコメント手続きの実施結果

1 意見の掲出期間

令和2年2月21日（金）から3月23日（月）まで

2 意見の提出者数等

提出者	件数	意見の提出方法別の人数				
		Eメール	FAX	郵送	意見投函箱	窓口
4人	10件	2人	0人	1人	1人	0人

3 意見の概要と意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	障害児の親でも安心して子供を預けることのできる場として、普段から療育等で慣れている場所や職員の方に預かってもらえるサービスの提供について検討してほしい。	営業時間内における通園事業利用者の延長受入の実施について検討してまいります。
2	適切な相談業務が遂行されるように、相談員の専門性はもとより、余裕を持った相談ができるような人員の配置について検討してほしい。	必要性について、市としても認識しているところであり、専門知識を持った人員の確保及び適切な人員配置について検討してまいります。
3	児童の発達に関わる課題は多岐にわたるため、福祉、保健、教育、医療など様々な分野との連携協力が欠かせないと考えます。計画案では「統括マネジメント業務」が管理	運営手法に関わらず、府中市の公共施設であることから、市として積極的に児童発達支援センターにおける事業に関わっていくとともに、各部署及び関係機関との連携に

	部門の一分野となっていますが、市役所内部の連携は勿論、他の市内外の施設や機関、事業所との連携を図るためには、市が積極的に取り組む仕組みが必要と考えます。	努めてまいります。
4	計画案の8から9ページにあるような児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所の一覧を作り、知りたい人が知りやすい場所に設置すべきです。現在はこのような情報が得にくいと考えております。	必要な情報を市民に周知することも支援の一環ですので、適切な情報発信に努めてまいります。
5	府中駅周辺も含め、送迎バスを手配してほしい。	通園事業の利用者についてはバスによる送迎を予定しております。
6	バリアフリーやインクルージョンの考えに障害の有無に関わらず交流できるフリースペースやロビーを作してほしい。	地域交流を目的とした諸室の整備を予定しております。
7	障害や発達が気になるだけでなく、不登校やいじめ、家庭内トラブル等の悩みや困りごとを抱えた子ども自身の居場所を設けてほしい。	居場所支援につきましては課題であると認識しております。今後、教育部門や子ども家庭部門と連携してまいります。
8	子ども食堂にもなりうる広く利用できるレストランを設けてほしい。	給食提供対象者は通園事業利用者及び当事業に従事する職員を予定しております。また、サロンは広く利用できることを想定しております。
9	ショートステイや、緊急児のシェルター的な役割も持った宿泊スペースを設けてほしい。	本施設は通所施設であることから、宿泊機能は想定しておりません。
10	介護保険のケアプランの手法を導入し、支援内容の計画や見直しをスムーズにするとともに、当事者や関係者がプランを共有する仕組みを設けてほしい。	支援を行うにあたっては障害者総合支援法及び児童福祉法等関係法令に基づき実施してまいります。